

モニタリング

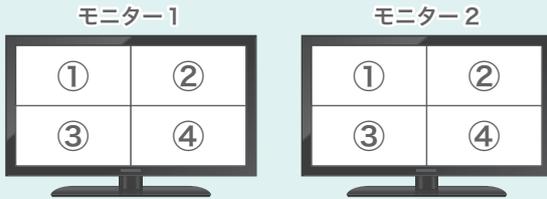
PC : PC のみ LD : ローカルディスプレイ* のみ PC LD : PC / ローカルディスプレイ* 共通
*ローカルディスプレイ…PC を使わず、DIGISTOR に直接モニターとマウスを接続することで運用できる機能です。

デュアル・モニター LD

映像出力用の端子にそれぞれディスプレイを接続し、同時に映像を出力することができます。

映像出力モードは、以下の 4 つから選択できます。※モニターを 2 台接続して同時に表示させる場合、2 台ともフル HD である必要があります。

①複製モード



2つのモニターに**同じ映像を出力**します。

②拡張モード



2つのモニターに**異なる映像を出力**します。ただし、同じカメラを2つのモニターに登録することはできません。

③個別モード



2つのモニターに**異なる映像を出力**します。再生時、**モニター1を再生、モニター2をライブ表示**にできます。

④画像表示モード



モニター2にアップロードした画像データを表示することができます。画像データアップロード後、ライブ画面の「画像表示」ボタンより画像を選択してください。

*デュアル・モニター機能を使用する際は、ディスプレイの解像度を合わせてください。
*4K モニター（解像度：3840×2160）使用時、デュアル・モニター機能は使用できません。

多彩な分割表示レイアウト PC LD

シングルから最大 64 分割まで、多彩なレイアウトを準備しています。

また、2 分割 (1×2/2×1) や 3 分割 (3×1)、5 分割 (5×1)、6 分割 (3×2) など、使いやすいレイアウトもご用意しています。

● 6 分割 [3×2]



※ PC と LD では、L 字型の分割表記が異なります。

● 2 分割 [1×2]



● 2 分割 [2×1]



● 3 分割 [3×1]



● 5 分割 [5×1]



■ イベント発生時のライブ通知 (強調表示・ライブポップアップ・アラート画像表示機能)

■ 強調表示 PC LD

該当するカメラの映像を赤枠で強調表示します。

複数のカメラでイベントが発生した場合、該当するすべてのカメラが強調表示されます。

(主なイベント例) 入退出・工場内機械からの異常信号・AIカメラとの連携 など



■ ライブポップアップ PC LD



■ アラーム画像表示機能 PC

イベントが発生した際に、その時点の状況を右ペイン（画面右側の領域）に静止画として表示させる機能です。



アラーム画像表示モードの使用方法

- ① 「アラーム画像表示モード」に変更します。
- ② アラームが発報すると、最新の画像が表示されます。
- ③ 「スナップショット」→画像のスナップショットをPCに保存します。
- ④ 「ビデオ・クリップの再生」→録画データの再生を行えます。

■ インスタント再生 PC LD

選択した DIGISTOR の録画映像を別ウィンドウで再生できる機能です。

再生画面に移行しなくても、録画データを即時に再生することができます。

モニタリングをしているコンビニや警備室、工場等のライブ監視で利用されることが多い機能です。



インスタント再生画面

ライブ映像を右クリックすると、ショートカットメニュー（画像の□）が表示されます。

そのメニュー内にある「インスタント再生」を選択すると、モニタリング画面上に別ウィンドウが表示され、最新のデータから逆再生が始まります。



◀ インスタント再生画面

※ライブ映像表示画面の前面に、別ウィンドウで全画面表示されます。

■ E-MAP 機能 PC

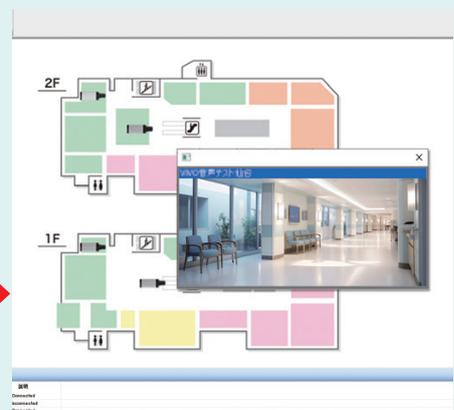
PC を利用してのモニタリングで、マップ機能が使用できます。

ユーザーは、マップを貼り付けてカメラを配置することによって、視覚的にカメラを監視することができます。

配置したカメラアイコンをクリックすることで、小ウィンドウで映像を確認できます。

また、イベント発生時には該当カメラのポップアップ表示をすることもできます。

E-MAP 画像



E-MAP の 主な利用シーン

- ・多数のカメラを設置している。
- ・同じレイアウトの映像を録画している。（ホテルや病院の廊下、工場のラインなど）